

MULPA

Museum UnLearning Program for All

みんなで“まなびほぐす”美術館—社会を包む教育普及事業—

マルパ総括フォーラム2021

2016年度に公益財団法人かながわ国際交流財団の呼びかけで始まった、湘南・三浦半島地域の公立美術館が連携しながら、定住外国人や障がいのある方々を対象としたインクルーシブな教育普及事業の企画・実施を行う「マルパプロジェクト」は、開始からまもなく5か年になります。この節目に各美術館がそれぞれのマルパ教育普及事業を通じて、地域の多様な背景を持つ人々とのようにつながることができたのか、そこにどのような社会的意義が見い出せるのかについて、マルパと同様の目的を持つプロジェクトや美術館の事例を参考にしながら、考えていきます。

日時 2021年2月7日(日) 13:30～17:00

ZOOMによるオンライン開催 13:00から視聴サイト入場可能

参加費 無料 / 事前申込制 定員 100名

※前日2月6日(土)に事前にお申し込みいただいた方に招待URLをお送りします。

内容

実践報告Ⅰ 美術と福祉の出会いから、何が生まれるのか～横須賀美術館の事例から～

立浪 佐和子 横須賀美術館主任学芸員

実践報告Ⅱ いま、活躍する外国につながるアーティスト紹介シリーズ

水沢 勉 神奈川県立近代美術館長 / 岩井 成昭 イミグレーション・ミュージアム・東京主宰 / 小林 絵美子 藤沢市アートスペース学芸員

実践報告Ⅲ ろう者との“異文化交流”を通じて

荒木 夏実 東京芸術大学美術学部准教授

実践報告Ⅳ 次の10年に向けて必要なこと—徳島県立近代美術館のユニバーサルミュージアム事業

竹内 利夫 徳島県立近代美術館上席学芸員

パネルディスカッション モデレーター 荒木 夏実

総括鼎談

広瀬 浩二郎
国立民族学博物館准教授

×

ジュリア・カセム
京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab 特命教授

×

水沢 勉
マルパ実行委員長

申込方法

タイトルを「マルパフォーラム申込み」として本文に

①氏名、②電話番号、③ご所属(任意)をご記入いただき、メールアドレス(mulpa@kifjp.org)宛てにお送りください。

申込締切

2021年2月2日(火)

主催

マルパ実行委員会 / 公益財団法人かながわ国際交流財団

広報協力

日本ミュージアム・マネジメント学会

お問い合わせ

公益財団法人かながわ国際交流財団 マルパ担当(野呂田)

TEL: 045-620-0011 Email: mulpa@kifjp.org

URL: <http://www.kifjp.org/mulpa/>

